

《利用状況 案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア ☆=利用者さん募集中  
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

日	月	火	水	木	金	土
4	7	6	4	5	5	6

☆ナイス・ホーム(定員 21名、現在登録者 19名)  
 ☆愛宕の家(定員 17名中入居者 14名)  
**入居の問い合わせ・見学お待ちしております。**

☆つしま紹介所 (有料職業紹介)  
 ☆ナイス・キッズ (学童保育・託児)  
 ~参考にご利用ください~

《11月行事予定》

10日 外出デイ  
 20日 避難訓練  
 21日 運営推進会議 (ナイス・ホーム)  
 27日 誕生日会 (下旬ごろ)  
 祖父江銀杏祭り

《不定期行事》  
 天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》

・和太鼓 月曜日(年間 35回)  
 場所：愛西市川洲コミュニティ

・コーラス 水曜日(月 2回)  
 場所：喫茶てのひら

※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。

各教室月謝制で、定員あり。  
 詳細はお問い合わせ下さい。

繋がりある関わり/ナイス・ホーム

Sさんとの関わりは1年半くらい。始めは通いも訪問も利用してみえましたが、体調不良がきっかけで、一ヶ月くらい経ったところから、通いをお休みされる事になりました。そうすると、外出の機会や、家族以外の人たちと交流する機会が減ってしまいます。また、ご家族は日中お仕事で、もし転んでいても夜まで誰もいない…。そこで、訪問対応で安否確認兼、再度通い利用が出来るように、関係が途切れないための関わりがスタート。

訪問すると、通い利用時に関わった他利用者さんの話が出る事もあり、そんな時、私たちはチャンスとばかりに通い利用を勧めますが、なかなか実現できず数ヶ月。しかし、先月、『長い時間の通い利用は本人にとって負担が大きいので2-3時間、半日程度の通いから挑戦してみる。』『本人の様子をみながら、本人のタイミングで出かけられるよう、家族が送迎する。』と、ご家族と相談し、通い利用がついに実現。

通いの場では、“ご本人のユーモアある性分”“訪問で関わっているスタッフがいる”などの強みもあり、他利用者さんとの関わりで笑顔も見られ、このまま定期で通いの利用が再開できるかも…と、私たちは嬉しい気持ちでした。

訪問も通いも泊まりも関わるスタッフが同じ、通い利用時間の融通が利く点など、小規模多機能型居宅介護の制度を活かしての関わりができたのではないかと思います。

Sさんに限らず、ご本人、ご家族の身体状態や意向の変化に合わせ、個別の利用方法等をみんなで考えていきたいと思っています。(Y・O)

『家に帰りたい』/愛宕の家

10月12日、余命宣告を受けた方が入居。「家へ帰りたい」という本人の想いと「自分だけでは介護できない。」という夫の困惑した想いに折り合いをつけての入居でした。しかし、本人の想いは強く、ふらつきながらも家へ帰ろうと歩き始められる等、一時も目を離せない日々。家族は頻りに面会に来られ寄り添いながらの日々。やっと、「ご飯がおいしい」と穏やかな表情をされることも増えてきた頃、病状が悪化。自ら動くことや話をするのが難しくなりました。

週末、家族親族が揃った面会。家族から『少しの時間でいい、母ちゃんを家へ連れて帰りたい。』と申し出がありました。

どうしてこんな危険な状態の中の一時帰宅を希望されたのか私達の方が困惑。聞くと、本人が「家に帰りたい」と呟いたという。

病状から言えば、いつ何が起こってもおかしくない状態。即、家族と看護師等との話し合いを行いました。結果、お互いに急変も覚悟の上で即時一時帰宅を決行。私達には『どうか無事に戻れますように…。』と緊張の時間。

数時間後、無事に戻られました。

大好きな自宅で大好きな家族がいる中、布団でぐっすり眠られたと報告を受けました。その2日後です。穏やかに永眠されました。

葬儀後、夫から、『一時的だったけど家に帰してやれて良かった。自分達にも悔いが残らず嬉しかった』と話されました。

実は、この方は以前勤めていた先の病院長が相談を受けた際に「施設なら…」と私のことを思い出し紹介された方でした。最期をどこでどう過ごすのか、夫婦や家族が、そして私達スタッフも後悔しない関わりができ、安堵の気持ちで一杯です(I・S)

10月10日 秋の遠足



《年末年始営業時間》

ナイス・ケア 12/31~1/2 お休み。  
 ナイス・デイ 12/31~1/2 お休み。  
 ナイス・ホーム 24時間 365日営業

10月20日 総合避難訓練



介護プロフェッショナルキャリア段位制度進行状況

《段位取得者》1~4期生(11名)  
 《申請中》 5期生(1名)  
 《技術評価中》 6期生(3名)

10月29日 誕生日会  
 アルテ・ムジカさん慰問



介護スタッフ・看護師・家事援助等、働きたい人募集中！！

主婦の経験を活かして、家政婦さんとして登録され、お仕事のある時に声を掛けさせて頂くという就業方法もあります。

○お気軽にお問い合わせください。

掃除を通して/ナイス・ケア

8月から訪問介護を利用開始となったTさん。軽度認知症があります。訪問介護を利用される前は、夫と協力しながら家事をしていましたが、夫が年上ということもあり、体力的精神的にも家事を一緒に行うことが難しくなり、Tさんに出来ないことが増えてしまった様子。

初めの頃は夫の後ろに隠れがちだったTさん。訪問を重ねるうちに、「何をしましょうか」「何をしたら良いのか言ってください」と話しかけてくださるようになり、最近では「一緒に掃除出来て楽しい」等の言葉を聞くことが増えてきました。

私達に対する気持ちの変化が見られるようになったのです♪

訪問介護計画書の内容は“掃除”

しかし、私たちが訪問することで刺激が生まれます。他者との会話が増え、緊張感を乗り越え意欲的に掃除に取り組まれる気持ちが芽生えました。

そして、今、一緒に考えることを勧めています。

「どこを掃除したら良いのだろうか?」「どの掃除道具を使おうか?」私達が指示するのではなく一緒に考える事を大切にしたいと思っています。近い将来「今日は〇〇と一緒に掃除しましょう」と同じ意識で声を掛け合えるような関わりを目指しています。(K・N)

癒しと活力/ナイス・デイ


私はデイ担当スタッフ。65歳(笑)です。

平日はデイフロアで下校後のキッズ達と一緒に過ごしています。宿題を終えたら、利用者さんと一緒におやつタイム。利用者さんも私も、縁遠くなった学校の行事や先生のこと、友達の話やキッズ達から聞けることは何よりの栄養補給。そこからまた話が飛躍し、『昔は〇〇だった、△△だったなあ♪♪』と懐かしむ顔で話題はつきません。世代間交流なんて大げさな事は言えませんが、何十年か前のごくごく普通のおばあちゃんおじいちゃん和孫といった雰囲気でしょうか…。

利用者さんが帰宅した後は、キッズ達と一緒に掃除と片付け仕事。楽しんだり逃げ回ったりしながら掃除機がけや雑巾がけを手伝ってくれます。

私にも同じ年頃の孫がいます。ついつい、掃除機の掛け方や雑巾の絞り方などを指南したり、時には叱ったりもします。


1年生のころは人見知りがあったキッズ達も今ではそんな私の小言も何のその!とびっきりの笑顔で跳ねのけています…。そんな関わりの中で、利用者さんや私達にも役割や折り合いなんてものが沸いてくるのでしょうか。(E・T)



ちょっと一息/喫茶てのひら

(株)S・O・Sの介護施設の一角に、『喫茶・てのひら』があります。施設の利用者さんや御家族の方々、そして、地域の方々にも、普通の喫茶店同様に利用して頂いています。名物メニューは自家製『おはぎ』と『天然酵母のパン』で、コーヒーとの愛相も抜群!です。スタッフ手作りのシフォンケーキも大好評。

この度、冬に向けて新メニューが加わりました。何かと目まぐるしい世の中ですが、ちょっと一息!この一息が、穏やかな「私」を取り戻す大切な時になるのではないのでしょうか(Y・I)



《編集後記》

紅葉が色づき始めています。もうすぐ冬本番!冬野菜には身体を温める、免疫力を高めるなどの効果があると聞きました。健康は食から♪(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

11月の発送部数 110部